

各種プリントも制作可能です。

Renewal

全面印刷可能

色指定可能

グラデーション対応

ポリエステル500Dにインクジェット印刷

かんたんてんと3標準生地である「ポリエステル500D」に直接インクジェット印刷を施し、その後、天幕に成型します。インクジェット印刷用のコーティングを施した専用生地を使用いたします。ターボリンのような光沢はございませんが、以前より綺麗に印刷が可能となりました。擦過性に強く、標準生地のため、軽量で非常に扱いやすいです。国内での印刷・加工ですので、短納期でお届けいたします。



全面印刷可能

色指定可能

グラデーション対応

ターボリンにインクジェット印刷

ターボリン生地に直接インクジェット印刷を施し、その後、天幕に成型します。インクジェット印刷専用生地ですので、コート紙に印刷したような光沢があり、綺麗に印刷可能ですが、擦過性に弱く傷つきやすい面があります。また、生地が重く、伸縮性がないため、扱いにくい面もあります。



色指定可能

ステンシル印刷

テントに直接、手捺染印刷する方法です。標準生地での対応が可能です。1枚からの対応が可能です。また、グラデーションや複雑図柄は対応できません。



色指定可能

シルク印刷

版を作ってインクをヘラで擦ることで適量押し出し、元版の空隙からテントにインクを乗せる方法です。まとめて同一プリントを行う場合はお得です。



色指定可能

グラデーション対応

カットティングシートにインクジェット印刷

カットティングシートにインクジェット印刷を施し、そのシートを熱圧着する方式です。ワンポイントでグラデーションや色指定したいときに、低コストで印刷可能です。



カットティングシート

カットティングシートをプロッターでカットし、それをプレス機で熱圧着する方式です。

以下の18色からお選びください

白	黄	赤	ブルー	肌色
グレー	オレンジ	朱色	オーシャンブルー	ゴールド
黒	タウペオレンジ	濃赤	ミッドナイトブルー	シルバー
茶色	グリーン	深緑		



カラーバリエーション

TENT COLOR

KA/1W (1.8m×1.8m)
KA/3W (2.4m×2.4m)
KA/6W (3.0m×3.0m)

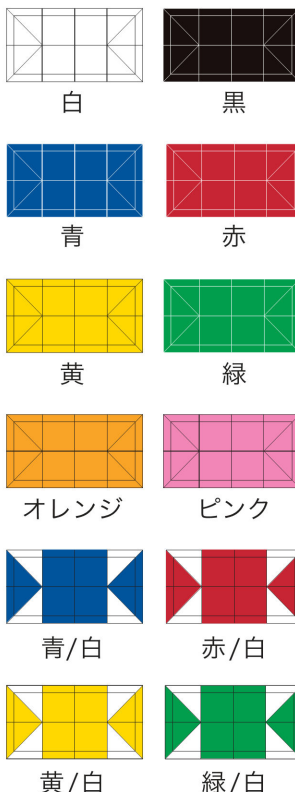
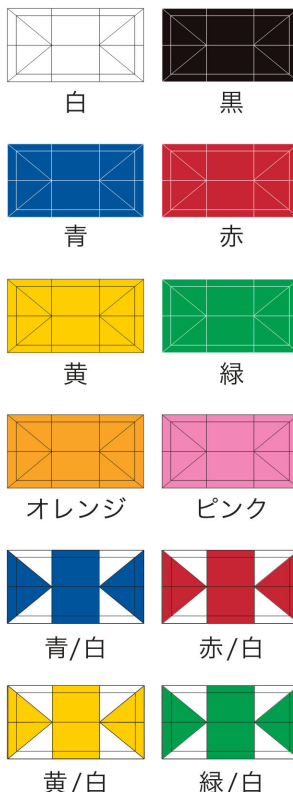
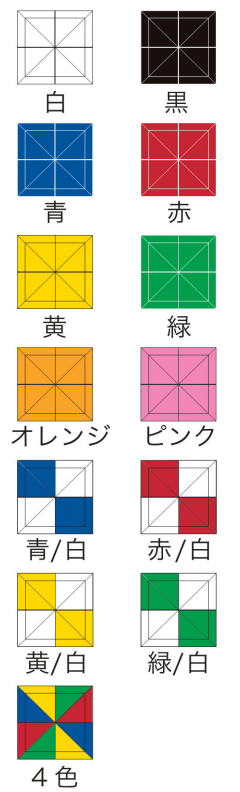
KA/1.5W (1.8m×2.7m)
KA/4W (2.4m×3.6m)
KA/7W (3.0m×4.5m)

KA/2W (1.8m×3.6m)
KA/5W (2.4m×4.8m)
KA/8W (3.0m×6.0m)

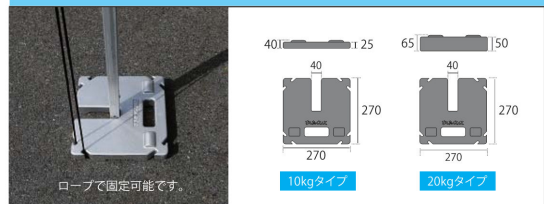
標準色

標準色

標準色



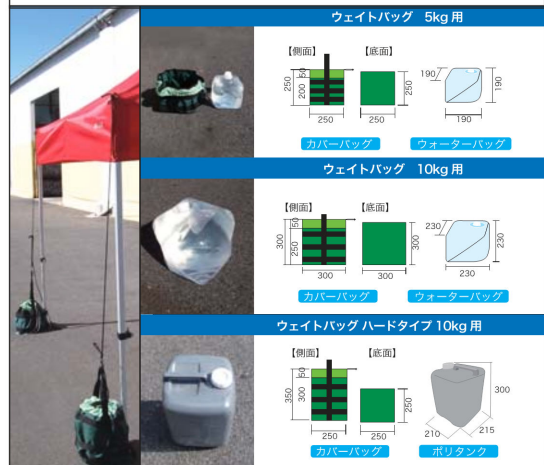
オプション・付属品



加重プレート 10kg・20kgタイプ

かんたんてんと専用でフレームベースにぴったり! 重ね置き出来ますので、ご使用環境に合わせて重さを調整できます。また、四隅はロープを括れるようになっています。

材質: 鋳物製 カラー: シルバー 種類: 10kgタイプ・20kgタイプ



ウェイトバック ソフトタイプ 5kg・10kgタイプ

ハードタイプ 10kgタイプ

水でも砂でも使用可能な風対策用品です。溶着箇所の変更により、形状を従来の縦長の円柱形状より、正方形に近い形状に変更いたしました。また、新たにポリタンクを使用したハードタイプを追加いたしました。

材質: ポリエステル ポリエチレン 他 カラー: 緑
容量: 5kg用・10kg用 付属品: ロープ・ナスカン

標準付属品

- ① 本体収納バック
- ② 天幕収納袋
- ③ ロープ 4本
- ④ ベグ (80(mm)×280(mm)) 4本 (KA/2W・5W・8Wは6本です。)
- ⑤ 六角レンチ 2本
- ⑥ 取扱説明書



※大雨、強風、突風、雪などの天候不順時、または設置期間中にそれが予想される場合には危険ですので使用しないでください。テント本体が倒れたり、飛ばされたり、水が溜まる等の恐れがある上、人が傷害を負ったり、物を破損させる原因となります。また、降雪時には雪が積もり倒壊する恐れがありますので使用しないでください。

※本品を常設用として使用しないでください。本品は、一時的かつ簡易的に使用することを目的とした構造となっているため、常設用として使用した場合、思わぬ事故につながる可能性があります。また、簡易目的とした構造のため、完全な雨除けとしてはご利用いただけません。縫製部分より水が入る可能性がありますのでご了承ください。

※本品を改造したり加工したりしないでください。改造・加工による本体の倒壊や、人が傷害を負ったり、物を破損させる恐れがあります。

※本品には、絶対登らないでください。また、ぶら下がったり、物を吊り下したりする等、過度の負担を掛けるような行為はしないでください。倒壊や破損につながり非常に危険です。